

## 敬老会を中止します

令和2年度釜石市敬老会は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止します。

敬老祝金の対象者には9月初旬に口座振込依頼書を郵送しますので、忘れずに申請をお願いします。

### 敬老祝金対象

77歳喜寿（昭和18年4月2日～昭和19年4月1日生まれの人）  
88歳米寿（昭和7年4月2日～昭和8年4月1日生まれの人）  
90歳卒寿（昭和5年4月2日～昭和6年4月1日生まれの人）  
99歳白寿（大正10年4月2日～大正11年4月1日生まれの人）

※令和2年9月1日現在、市内に引き続き1年以上居住している人が対象

問い合わせ 市高齢介護福祉課 高齢介護係 ☎22-0178

## 市営住宅の入居者を募集します

### 受付期間

8月20日(木)～9月2日(水)  
(土・日曜日を除く9時～17時)

### 申し込み方法

入居要件の確認が必要ですので、まずはお問い合わせください。  
全ての復興住宅に東日本大震災で被災していない人も入居できるようになりました。ただし、震災で住宅を失った世帯などが優先されます。

### 入居指定日

10月1日(木)  
※この日に入居しない場合でも、家賃はこの日から発生します

### その他

申し込み多数の場合は、抽選となります

### 入居者を募集する市営住宅

住宅名	募集戸数
大町復興1号棟	2LDK：1戸
只越復興2号棟	2LDK：1戸
只越復興4号棟	2LDK：1戸
天神復興	1LDK：1戸
野田復興	3DK：2戸
鶴住居復興2号棟	2LDK：1戸
桑ノ浜復興(戸建て)	2LDK：1戸
小白浜復興1号棟	1LDK：1戸
大石復興(戸建て)	1LDK：1戸
箱崎白浜復興(戸建て)	1LDK：1戸
片岸復興(戸建て)	2LDK：1戸

問い合わせ (一財)岩手県建築住宅センター沿岸支所  
大町1-4-7 大町復興住宅4号棟1階 ☎55-5742

## 野良猫やカラスなどへの餌やりはやめましょう!

野良猫やカラスなどに餌付けしてしまうと糞尿被害や鳴き声の騒音被害だけでなく、人に慣れ人との距離が近くなってしまいます。こうして近づきすぎた結果、農業被害や人的被害、近所の人々とのトラブルにつながる恐れがあります。実際に訴訟を起こされ、損害賠償の支払いを命じられた事例もあります。

猫は室内で飼い、外に出る猫であれば不妊去勢手術を実施し、首輪を付けましょう。カラスなどの野鳥への餌やりは、鳥インフルエンザの感染拡大にもつながります。

安易な餌付けがあなたの周りの人に多大な迷惑をかけてしまいます。絶対にやめましょう。

また、そのような行為を見かけた際には市生活環境課へご連絡ください。

問い合わせ 市生活環境課 環境保全係 ☎27-8453

## 飼育犬・ねこおよび地域ねこの不妊手術助成

(一社)岩手県獣医師会は、飼育犬・ねこおよび地域ねこの不妊手術に対し費用の一部を助成します。

- 申込期限 9月30日(水)
- 対象頭数 100頭(県内)  
※飼育犬10頭、ねこ90頭(うち地域ねこ40頭)  
※申込頭数が助成対象頭数を超えた場合は抽選
- 対象条件  
年齢7歳未満のメス  
犬は、登録および狂犬病予防注射済みであること
- 助成金額 1頭あたり5,000円
- 申込方法  
市生活環境課に備え付けの不妊手術助成事業申込票に記入の上、生活環境課(☎27-8453)へ提出。または、市のホームページから申込票をダウンロードし、直接岩手県獣医師会へ提出。  
※詳細は、市のホームページをご覧ください

問い合わせ (一社)岩手県獣医師会 ☎019-656-1014  
FAX: 019-656-1017



一人一人が避難行動を実践してみよう

## 地震・津波避難訓練週間

9月1日(火)  
～7日(月)

9月1日～7日に地震・津波避難訓練週間を設定します。期間中に必ず1回は、自主避難訓練を行いましょう。  
なお、新型コロナウイルス感染予防のため、例年、9月1日(防災の日)に実施している「地震・津波避難訓練」は中止します。

期間 9月1日(火)～7日(月)

※都合にあわせて実践する日時を設定しましょう

### 訓練対象者

市内に居住または勤務している人

### 想定内容

日本海溝沿いでマグニチュード9.1の巨大地震が発生。釜石では震度6弱の揺れを観測。地震発生から3分後に気象庁から大津波警報が発表された。

【釜石への津波到達時間を地震発生から15分後と想定】

### 訓練時の津波到達想定時間

内閣府が公表した「日本海溝(三陸・日高沖)モデル」によると、震源は東日本大震災時のすべり分布よりも釜石に近いと想定され、東日本大震災時よりも津波が早く到着する可能性があります。

また、平成15年～16年に岩手県が行った津波浸水想定では、釜石への津波影響開始時間が、早い所で15分～17分と想定されていることから、迅速な避難行動の目安として地震発生後「15分」と設定しました。

### 訓練内容

- ①個人や家族、職場の仲間とともに、そのときいる場所で大きな地震が発生したと想定して、「身を守る」行動を行いましょう
- ②自宅や職場、学校、幼稚園などから、近くの津波災害緊急避難場所や高台など、危険を回避できる場所への避難訓練を行いましょう
- ③避難開始までの手順や緊急持ち出し品などの確認を行いましょう

### 注意事項

- ①避難するときは、徒歩避難が原則です
- ②訓練用の緊急地震速報の警報音やサイレンは鳴らしません

問い合わせ 市防災危機管理課 ☎27-8441

## 令和元年度台風災害検証事業

令和元年10月の台風第19号の豪雨により発生した災害について、7月15日に有識者で構成する検証委員会から提言書の提出を受けました。市は今後、この提言書に基づき、大雨や土石流の対策工について検討を進めます。  
なお、市道箱崎半島線崩落箇所につきましても、早期の検証結果とりまとめに向け、作業を進めています。

### 検証の対象地区

東部(西側)地区、東部(東側)地区  
中妻排水区(千鳥町、八雲町)、両石地区  
平田地区、尾崎白浜地区、佐須地区

### ●提言書の概要(抜粋)

この提言書は、本検証委員会が、被害の要因ならびに客観性、公正性等に基づき対策に必要な事項を検討した結果を取りまとめたものである。

具体的には、被災地区ごとに被害要因をまとめ、対策の基本方針を示すとともに、緊急性、規模および工事スケジュール等を考慮し、施設整備などのケース分け案を示している。

これらの対策の実施にあたっては、提言書をもとに改めて市で実施計画等の立案を行っていただき、今後発生が予想される豪雨災害に備えるべく早急な工事に繋げていくことを強く望むものである。

### ●提言書の基本方針(抜粋)

対策施設(ハード)の整備および、維持管理等(ソフト)の対策を組み合わせることを基本とする。

ハードの整備においては、排水路や河川が本来の機能を発揮できる状態を維持するため、適切な管理をすることとし、地形・土地利用の状況から浸水被害が発生しやすい箇所については適宜補完する対策を検討する。

ソフトの対策においては、市民の協力が必要であるため、合意形成の上で内容を検討する。

県の事業(砂防・治山等)計画がある箇所は、事業スケジュール(工事完成時期)を調査し、対策内容を調整する。

### 被害の状況



既存流木・土砂止め工(スクリーン)に堆積した土砂(東部西)

土砂堆積した水路(中妻)

### 対策工のイメージ



流木・土砂止め工

砂防堰堤工(県施工)

問い合わせ 市都市整備推進室 ☎27-8437